

平成17年度一般会計の予算額を5万分の1にして、ひと月の家計簿のイメージに置き換えてみました。

Aさん一家の家計簿

項目	予算上の項目	金額
①Aさんの給料	町税	90,005円
②配偶者のパート収入	分担金および負担金	2,596円
	使用料および手数料	3,692円
③親からの援助金	地方交付税、譲与税、交付金	76,220円
	国・県支出金	16,949円
④預金の引き出し	繰入金	21,057円
⑤カードローン	町債	28,636円
⑥先月からの繰越	繰越金	1,000円
⑦雑収入	寄付金、諸収入等	3,345円
合計		243,500円

項目	予算上の項目(性質)	金額
①住居費、食費	人件費	61,195円
②医療費	扶助費	16,233円
③ローンの返済	公債費	17,991円
○義務的な支出の合計①～③		95,419円
④光熱水費、通信費	物件費	24,252円
⑤生活雑費	維持補修費	1,398円
⑥税金、交際費	補助費等	38,803円
○経常的な支出の合計①～⑥		159,872円
⑦子どもへの仕送り	繰出金	35,432円
⑧預金	積立金	172円
⑨その他雑費	出資金等	4,263円
⑩家の増改築、大型家電購入等	普通建設事業費等	43,761円
合計		243,500円

預金残高	95,140円
ローン残高	191,390円

7つの重点施策を中心に事業を展開

平成17年度は、「みんなでつくり 生き活きとした“良い街”“良い故郷”」を基本理念に、下記7項目の重点施策を推進します。

1. 効率的な行財政改革の確立

- (1)固定資産評価システム業務委託事業 18,466千円
- (2)事務事業評価事業 2,400千円

2. 都市基盤である駅周辺地区の整備推進

- (1)大網駅東土地区画整理事業 166,023千円
- (2)区画整理内汚水管渠整備事業（公共下水道） 22,000千円
- (3)都市計画道路整備事業 82,700千円

3. スポーツ拠点施設の整備促進

- (1)社会体育施設建設事業（仮称：町民体育館） 1,154,363千円
- (2)小中学校施設整備事業 75,153千円

4. 排水対策の推進と地域環境の充実

- (1)準用河川改修事業（金谷川、谷中川） 307,000千円
- (2)合併処理浄化槽設置整備事業 23,155千円

5. むくもりのある福祉行政の推進

- (1)健康づくり事業 47,820千円
- (2)緊急通報体制整備事業 11,956千円

6. 地域産業の活性化

- (1)観光活性化事業 31,500千円
- (2)経営体育成基盤整備事業（瑞穂地区） 11,504千円

7. 安全で災害に強いまちづくりの推進

- (1)防火水槽整備事業 9,513千円
- (2)交通安全施設整備事業 10,000千円

財政事情

この「財政事情」は、大網白里町財政事情の作成及び公表に関する条例（昭和29年12月1日条例第29号）の規定により公表するものです。

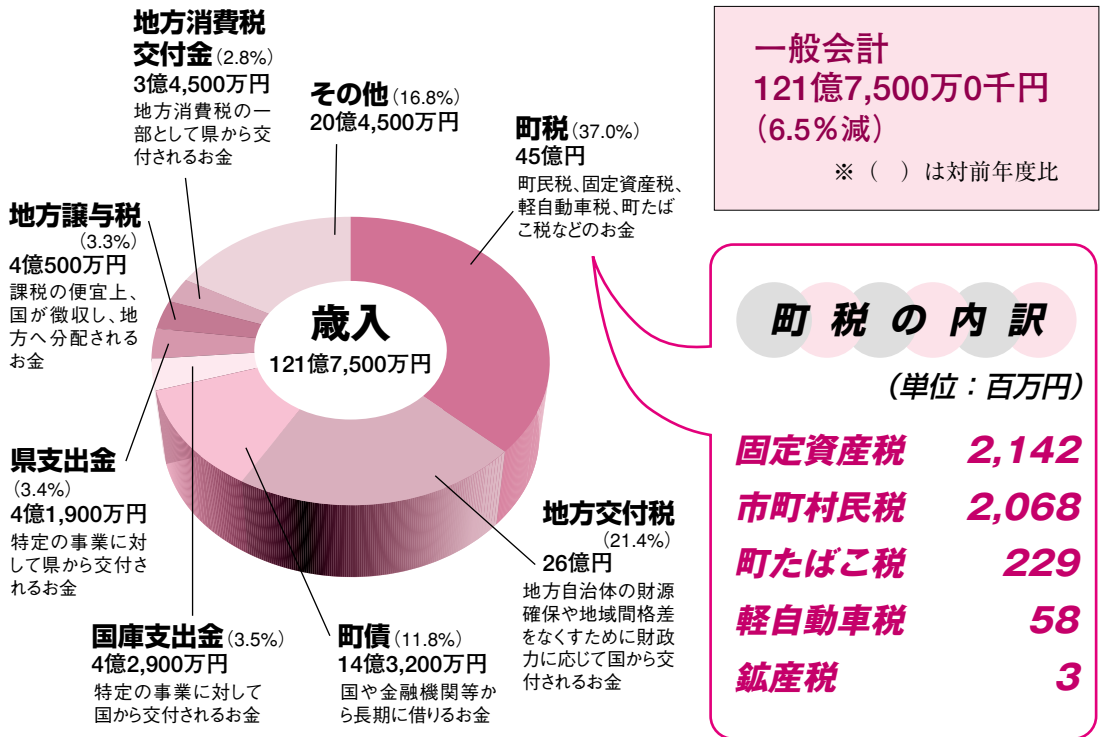
町では、皆さんからお預かりした税金等がどのように使われたか、使う予定なのかを知っていただくため、町の財政状況を公表しています。

今回は、平成17年度予算の概要と平成16年度の最終予算の状況についてお知らせします。

平成17年度一般会計当初予算の状況

平成17年度一般会計予算は、①枠配分方式の採用、②町単独補助金の削減、③最重点事業への重点配分による限られた財源の有効かつ効率的な活用により、前年度当初予算と比較して6.5%減の121億7,500万円となりました。なお、主な減額要因としては、減税補てん債の借り換え（約7億8,800万円減）や公共下水道事業特別会計繰出金（約1億2,500万円減）が挙げられます。

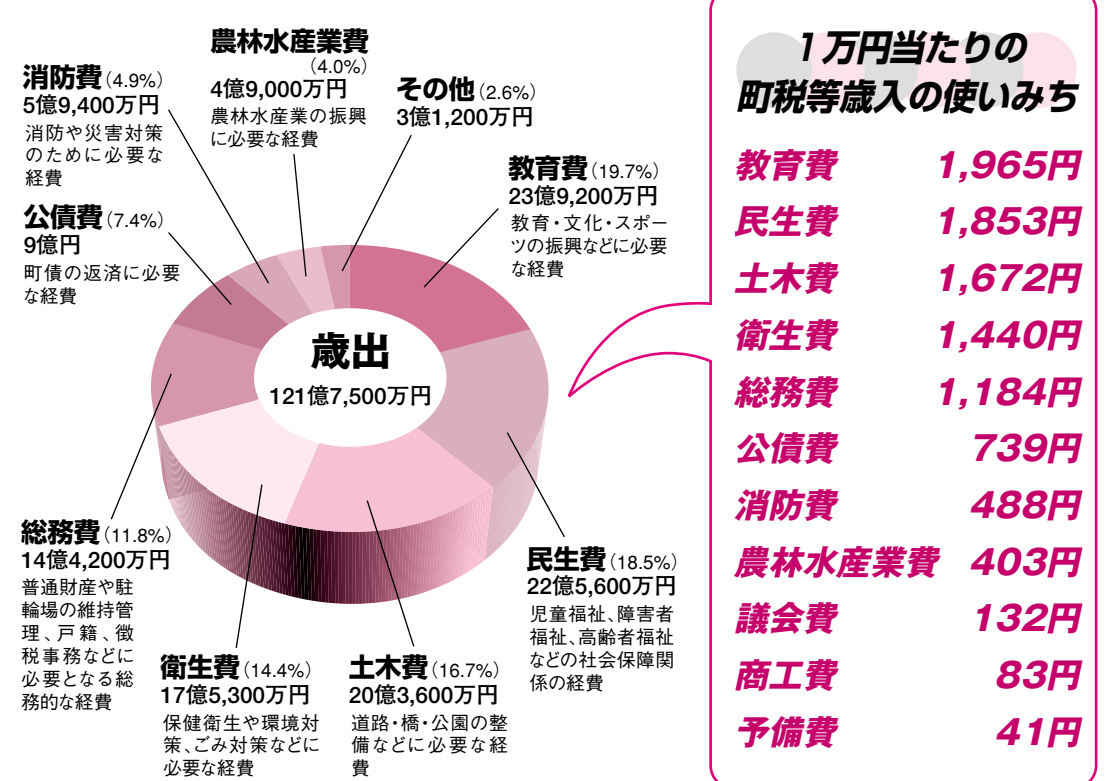
※平成16年度にあった減税補てん債の借り換えの影響を除くと実質的には0.5%減となります



一般会計
121億7,500万0千円
(6.5%減)
※()は対前年度比

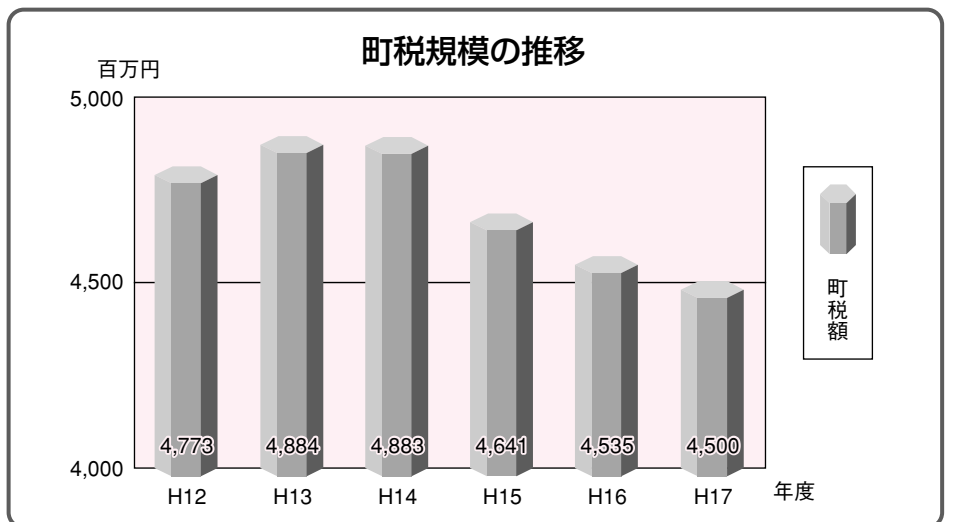
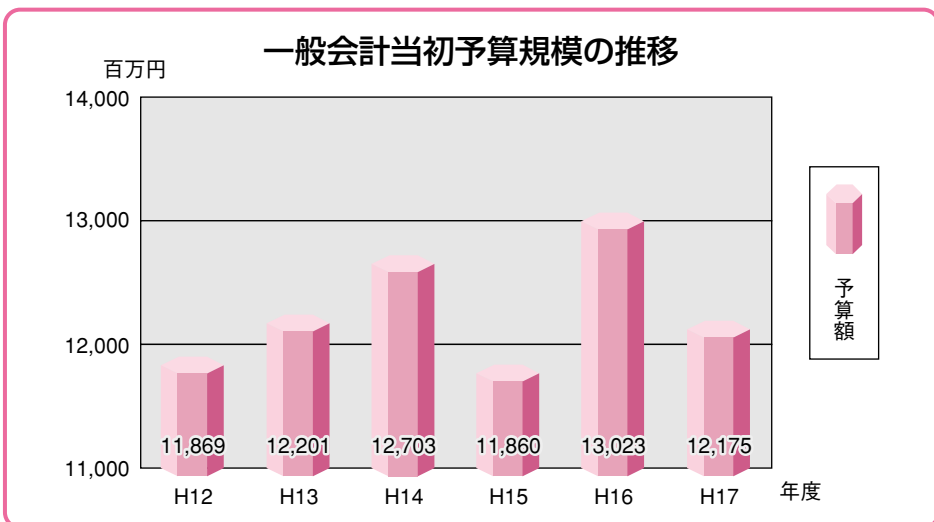
町税の内訳
(単位：百万円)

固定資産税	2,142
市町村民税	2,068
町たばこ税	229
軽自動車税	58
鉱産税	3



1万円当たりの町税等歳入の使いみち

教育費	1,965円
民生費	1,853円
土木費	1,672円
衛生費	1,440円
総務費	1,184円
公債費	739円
消防費	488円
農林水産業費	403円
議会費	132円
商工費	83円
予備費	41円

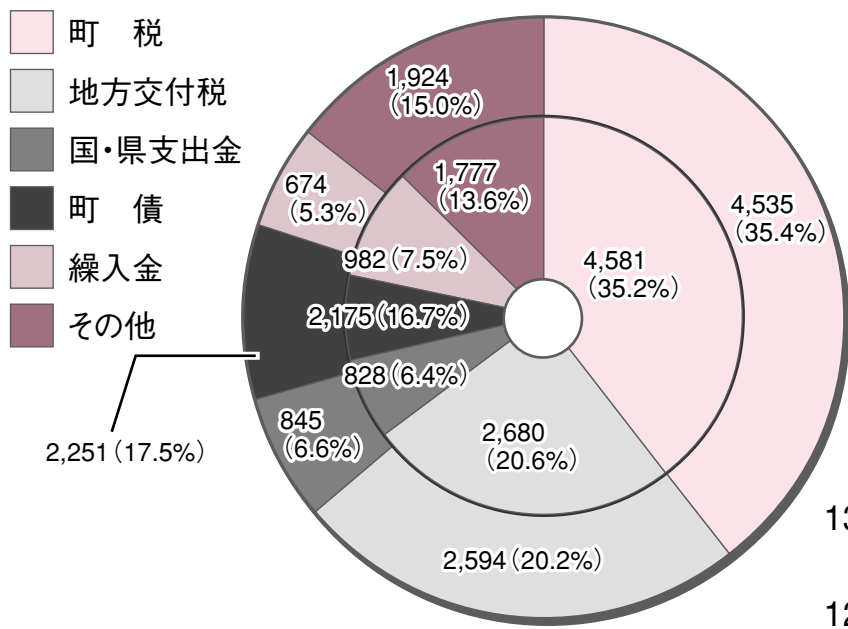


※H15までは決算額、H16は決算見込額、H17は予算額

歳入

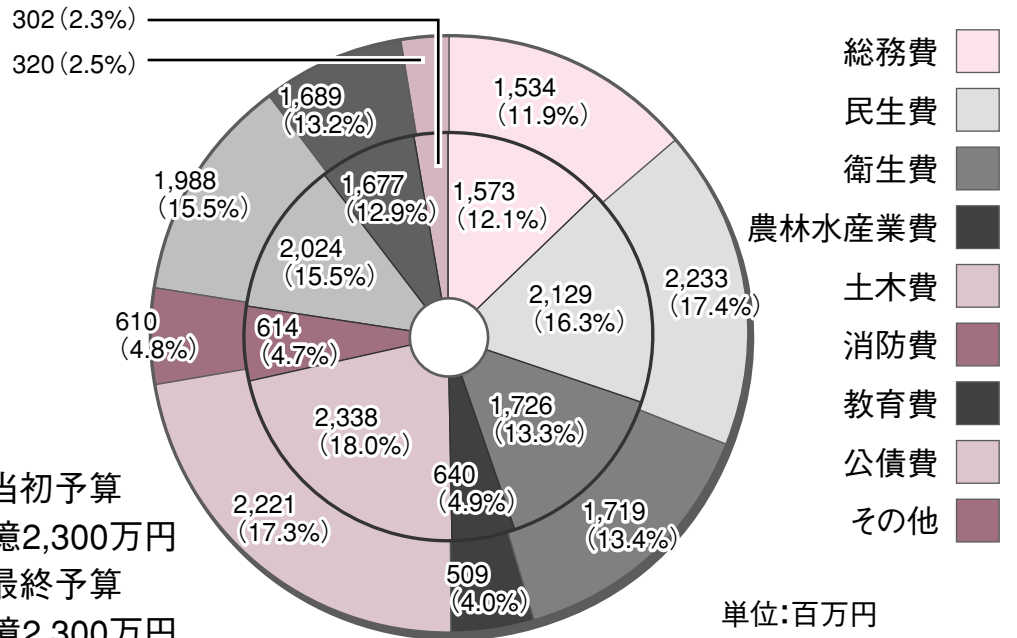
平成16年度一般会計最終予算

(円内側：当初予算/円外側：最終予算)



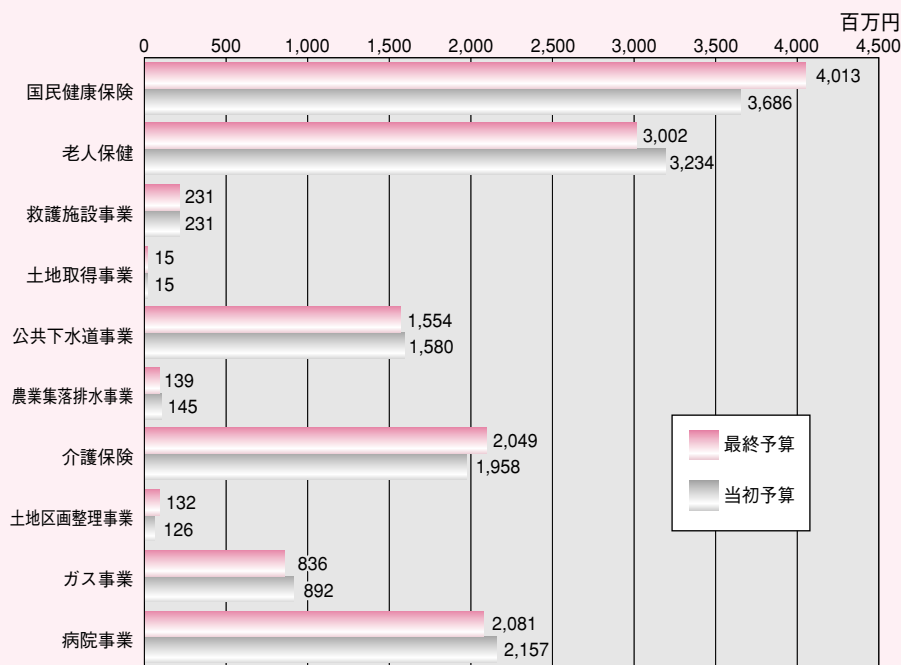
当初予算 130億2,300万円
最終予算 128億2,300万円

歳出

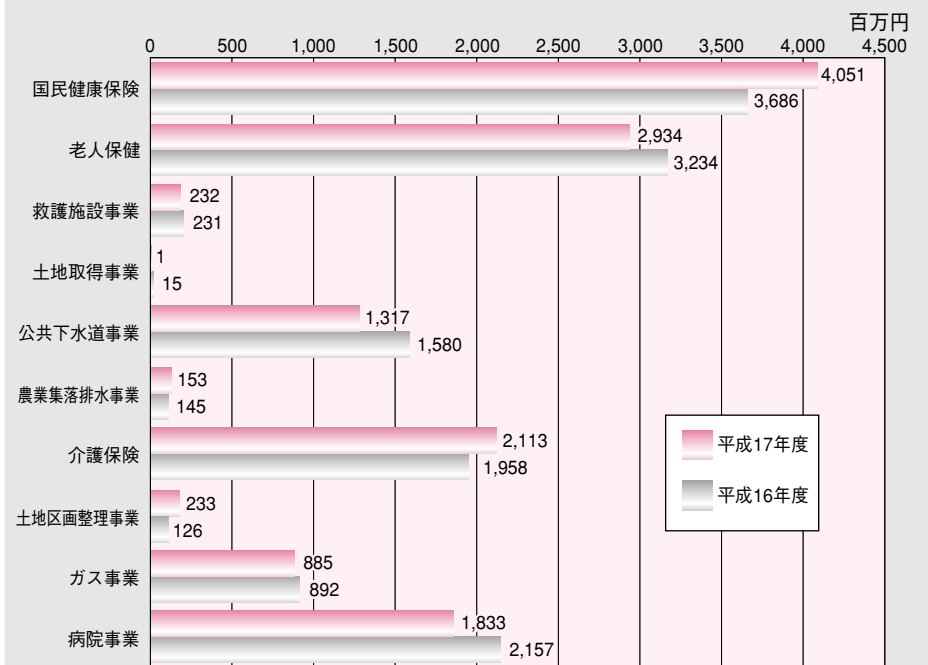


単位:百万円

平成16年度 特別会計・企業会計予算の状況



平成17年度 特別会計・企業会計予算の状況



町の基金および借入金

町では、将来にわたって計画的な安定した財政運営ができるように、基金の積み立てや借入れ(地方債)を行っています。

町の保有している基金(町民1人当たり=約11万円)

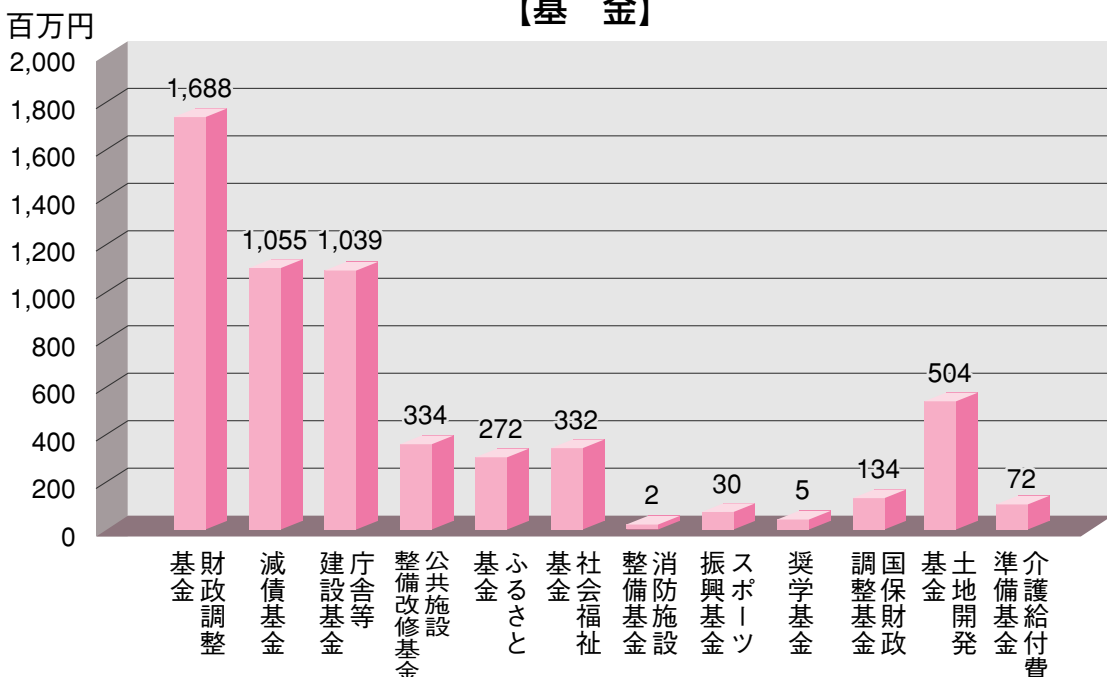
町の保有している基金は、平成16年度末で約54億6,700万円となる見込みです。なお、平成17年度一般会計当初予算において、財政調整基金、減債基金、公共施設整備改修基金、ふるさと基金、スポーツ振興基金からあわせて約10億4,600万円を取り崩し、歳入予

算に繰り入れて、事業の財源として活用していく予定です。

町の借入金(町民1人当たり=約44万2千円)

町の借入金(町債残高)は、一般会計をはじめ、公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、土地区画整理事業特別会計、ガス事業会計、病院事業会計の計6会計をすべてあわせると、平成16年度末で約220億5,400万円となる見込みです。 ※H17.3.1現在の住民基本台帳人口49,879人で算出

【基金】



【借入金】

